



★★★

潮来保健所感染症情報メール【令和6年 11 月号】

★★★



感染症発生動向



<全数把握対象疾患(2024 年 9/30~11/3(40 週~44 週))>

【潮来保健所管内】

2類	結核2件
3類	腸管出血性大腸菌感染症 2 件
4類	レジオネラ症1件
5類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件

【茨城県内】

2類	結核 24 件
3類	腸管出血性大腸菌感染症 13 件
4類	日本紅斑熱2件、レジオネラ症 10 件
5類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症3件、急性脳炎、クロイツフェルト・ヤコブ病2件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件、後天性免疫不全症候群2件、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症1件、侵襲性肺炎球菌感染症2件、梅毒 23 件、破傷風1件、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件、百日咳2件

<定点把握疾患報告状況>

◎手足口病

管内の手足口病の定点あたりの報告数は夏の流行を上回る状態が 40 週(9/30~10/6)までで続いていましたが、減少傾向となってきています。しかし、現在も警報レベル(5.00)を上回る状況が続いていますので今後の動向に注意が必要です。

◎マイコプラズマ肺炎

管内での報告は横ばいとなっていましたが、県内での報告数は 44 週(10/28~11/3)で 4.08 と増加傾向が続いています。今後の動向に引き続き注意が必要です。

◎伝染性紅斑

管内の定点あたりの報告数は 42 週(10/14~10/20)から増加傾向となっています。県内全体でも増加傾向となっているほか、隣県でも例年より多い報告数となっていますので、引き続き動向に注意が必要です。

★別添「定点把握対象疾患報告数」も合わせてご確認ください。

疥癬

8 月以降、県内の高齢者施設等で疥癬の集団発生の報告が続いています。県感染症情報センターにも情報が掲載されていますので、ご確認ください。

疥癬に注意しましょう(県感染症情報センター)：

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kaisenn/kaisenn.html>

小児肺炎球菌ワクチン

10 月 1 日から 20 価小児肺炎球菌ワクチン(プレベナー20)の定期接種を開始し、13 価小児肺炎球菌ワクチン(プレベナー13)の定期接種は終了となりました。なお、15 価肺炎球菌ワクチン(バクニユバンス)で接種を開始している場合は、同一ワクチンで接種を完了することが原則となります。再度、使用ワクチンについてご確認をお願いします。

11 月は薬剤耐性(AMR)対策月間です。

薬剤耐性(AMR)とは、本来であれば効果があるはずの抗菌薬が、感染症の原因となる細菌に、効きにくくなる、または、効かなくなることです。薬剤耐性(AMR)に関する全国的な普及啓発活動を推進するため、毎年 11 月を「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」に設定しています。AMR 臨床リファレンスセンターホームページに情報が掲載されていますので、この機会に再度ご確認ください。

医療従事者向けツール・資料など(AMR 臨床リファレンスセンター)：

<https://amr.ncgm.go.jp/medics/2-8-1.html>

啓発用ポスター(ウイルスに抗菌薬は効きません)：

https://amr.ncgm.go.jp/pdf/2024_campaign_p.pdf

Topic: 麻疹

麻疹は、感染力が非常に強く、重篤な合併症を生じる可能性のある感染症です。

◎感染経路

感染経路としては空気感染のほか、飛沫感染や接触感染などです。感染力はきわめて強く、麻疹の免疫がない集団に 1 人の発症者がいたとすると、12～14 人の人が感染するとされています(インフルエンザでは 1～2 人)。

◎主な症状

<前駆期(カタル期)>

感染後に 10～12 日の潜伏期間を経て発症します。発症時、38℃前後の発熱が 2～4 日間続き、上気道炎症状と結膜炎症状がほぼ同時に現れ、次第に増強します。

<発疹期>

前駆期(カタル期)での発熱が 1℃程度下降した後、半日くらいのうちに再び高熱が出るとともに(2 峰性発熱)、特有の発疹が出現し、翌日には顔面、体幹部、上腕に及び、2 日後には四肢末端にまで及びます。発疹が全身に広がるまで、発熱(39.5℃以上)が 3~4 日間続きます。

<回復期>

発疹出現後 3~4 日間続いた発熱も回復期に入ると解熱し、全身状態、活力が改善してきます。発疹は退色し、色素沈着がしばらく残り、僅かの糠様落屑がある。カタル症状も次第に軽快します。

<参考>

麻疹とは(国立感染症研究所):

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenohanashi/518-measles.html>

麻疹発生動向 43 週(国立感染症研究所):

<https://www.niid.go.jp/niid//images/idsc/disease/measles/2024pdf/meas24-43.pdf>

医療機関での麻疹対応ガイドライン 第七版:

https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/medical_201805.pdf

過去に配信した内容を当所ホームページに掲載しています。

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/itaho/hoken/itakohc/category/kenko-arekore/kansenshoinfo_itakohc.html

◆◇関係リンク◇◆

<茨城県感染症情報センター>

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

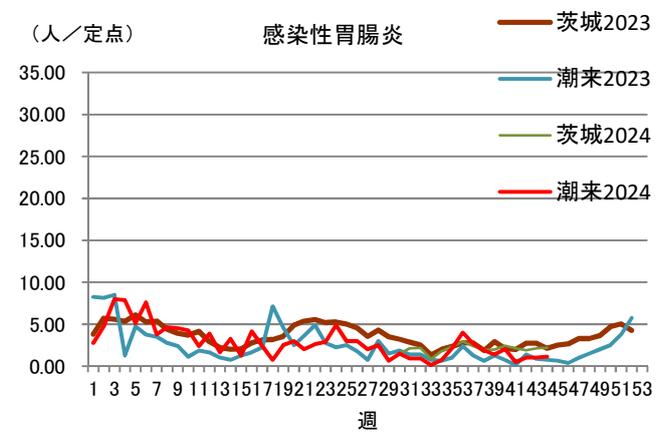
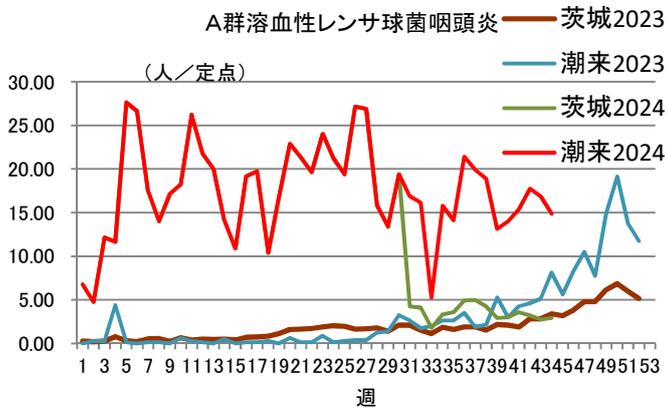
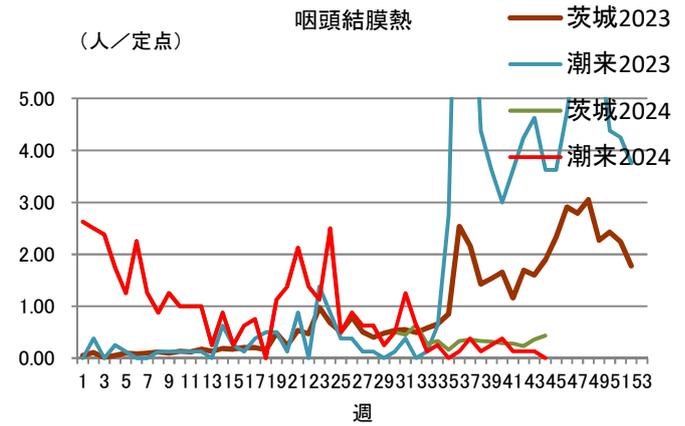
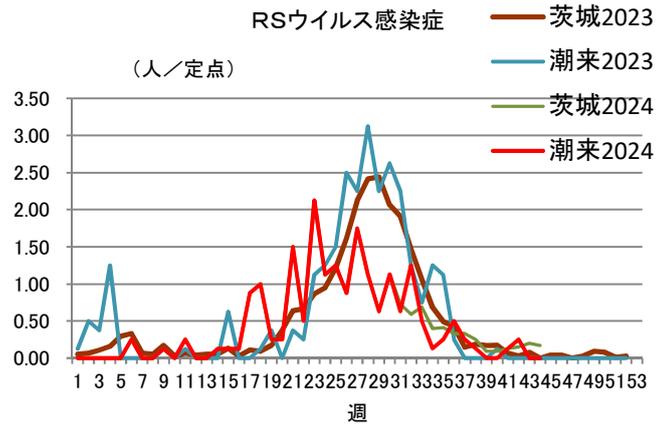
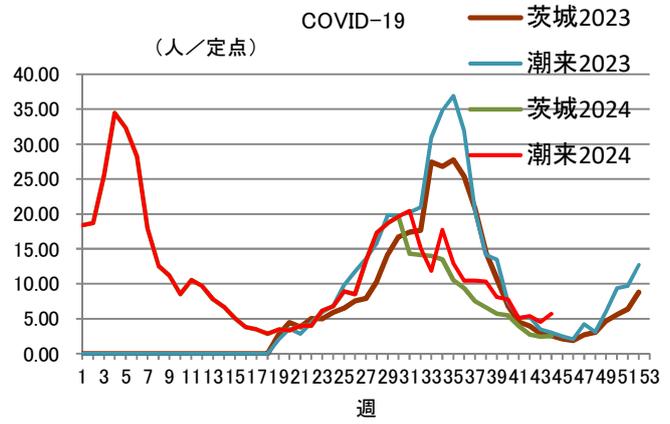
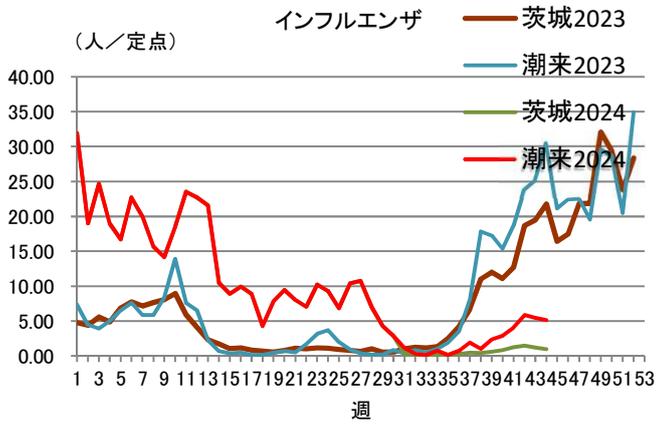
◆◇問い合わせ先◇◆

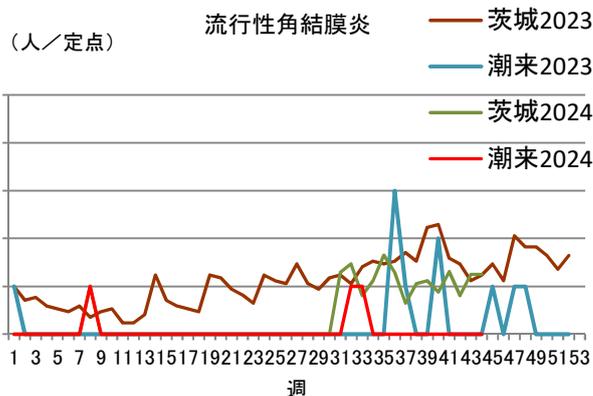
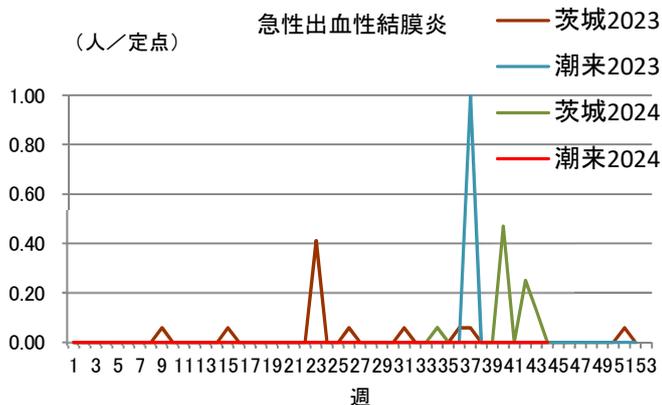
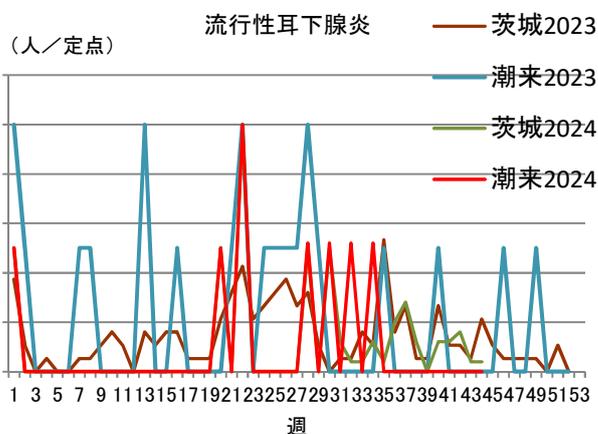
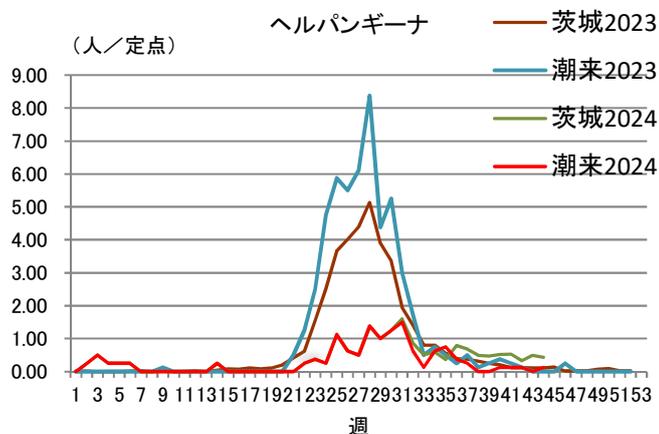
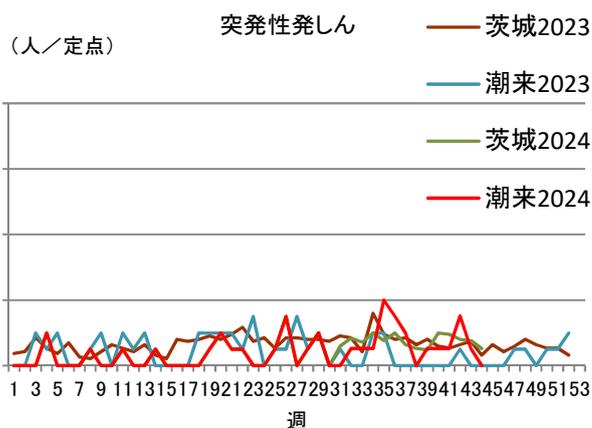
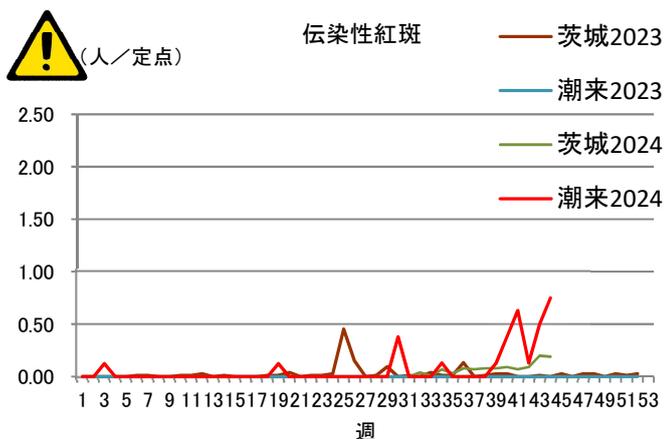
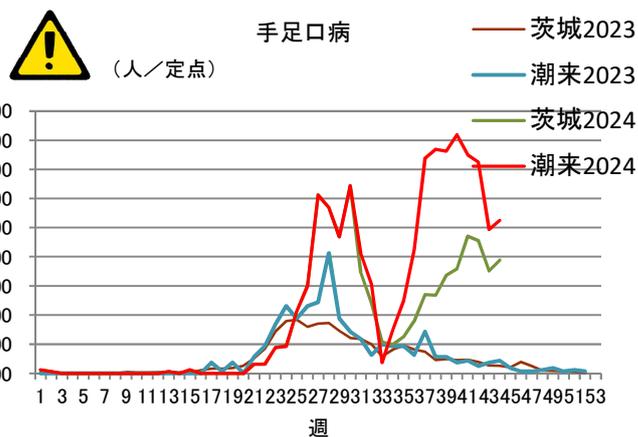
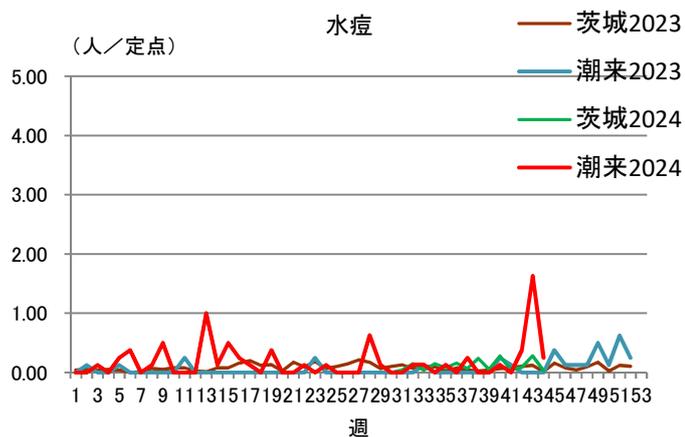
茨城県潮来保健所 保健指導課

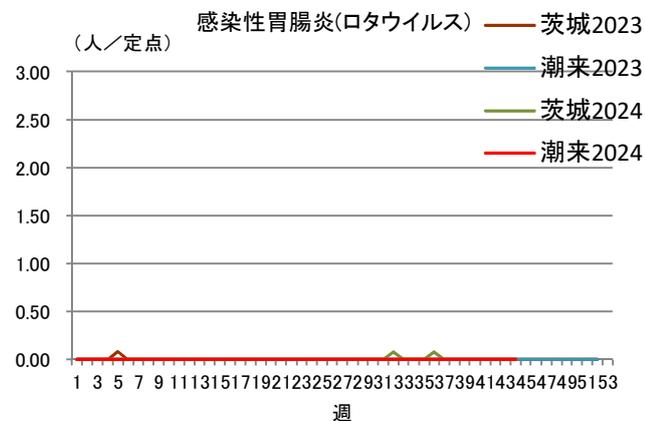
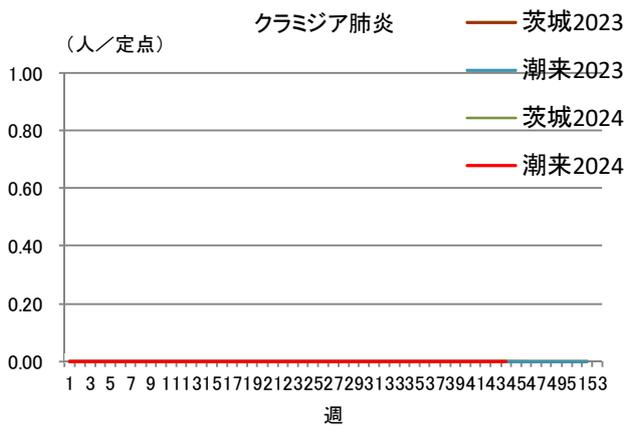
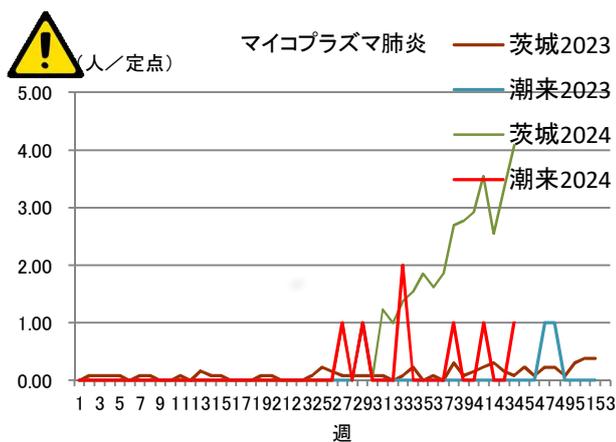
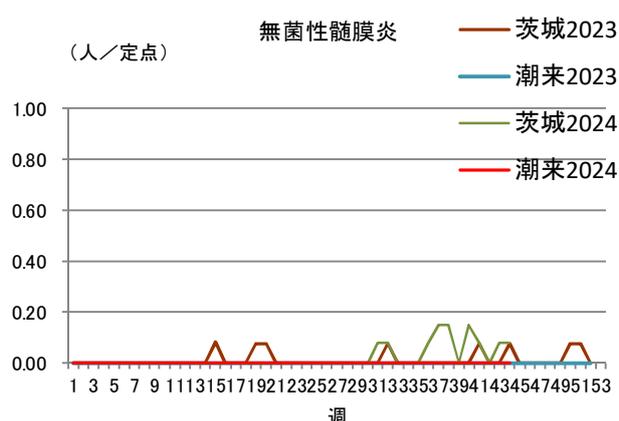
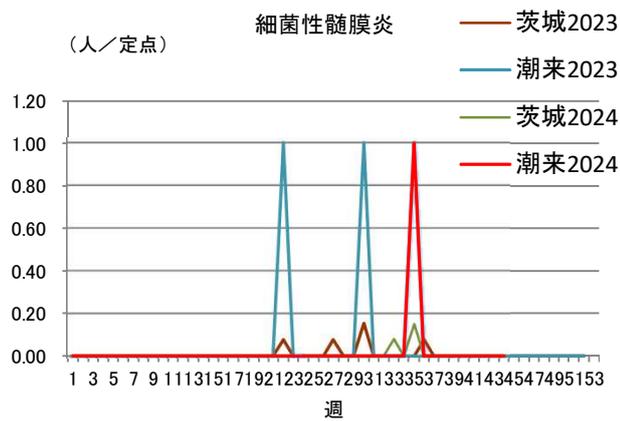
TEL:0299-66-2174

Mail: itaho05@pref.ibaraki.lg.jp

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2023年・2024年







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別					
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
中央	5	3	0	1	1	1
ひたちなか	16	10	2	2	1	3
日立	11	7	2	2	2	1
潮来	13	8	1	2	1	1
竜ヶ崎	16	10	3	3	2	2
土浦	11	7	2	3	1	1
つくば	15	9	2	2	1	2
筑西	11	7	1	3	1	1
古河市	10	6	1	1	1	2
水戸市	12	8	3	3	1	1
計	120	75	17	22	12	15

性感染症報告数【月別発生状況】2023年・2024年

